

# 株式会社 堀場製作所

## 2017年12月期 第3四半期決算 電話説明会資料

常務執行役員 管理本部長

大川 昌男

2017年11月7日

# 説明内容

1. 2017年12月期 1-9月実績・通期業績予想
2. 売上高・営業利益
3. 為替の売上高・営業利益への影響
4. 営業利益分析(前年同期比較)
5. 受注の状況
6. 設備投資額・減価償却費・研究開発費
7. その他トピックス

## < 免責事項 >

本プレゼンテーション資料には、株式会社堀場製作所の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競争状況、為替レートなどの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

# 1. 2017年12月期 1-9月実績・通期業績予想

★: 過去最高  
(単位: 億円)

1-9月実績 : 自動車・半導体好調により、過去最高の売上高と利益を更新  
通期業績予想 : 売上高、利益、配当予想ともに上方修正

	1-9月		通期				
	実績		実績	2017年予想			
	2016年	2017年	2016年	年初予想 (2/14)	前回予想 (8/4)	今回予想	VS 前回予想
売上高	1,169	★1,322	1,700	1,770	1,870	★1,900	+30
営業利益	106	★146	184	200	220	★230	+10
経常利益	103	★143	182	193	213	★220	+7
親会社株主に帰属する 純利益	72	★107	129	130	145	★150	+5
配当(円)			85	90	90	★95	+5
USD(円)	108.57	111.89	108.78	110	110	111	+1
ユーロ(円)	121.06	124.58	120.26	120	120	127	+7

# 2-1. 売上高・営業利益 (1-9月実績・通期業績予想)

売上高	2016年 1-9月	2017年 1-9月		2016年 通期	2017年 通期		2017年 通期	
	実績	実績	vs前年 同期	実績	今回予想	vs前年	前回予想 (8/4)	vs前回 予想
自動車	394	★453	+59	622	★710	+87	710	-
環境	118	★120	+2	167	★170	+2	180	▲ 10
医用	197	185	▲ 12	265	250	▲ 15	250	-
半導体	277	★385	+108	388	★510	+121	480	+30
科学	181	177	▲ 3	257	260	+2	250	+10
合計	1,169	★1,322	+153	1,700	★1,900	+199	1,870	+30
営業利益	2016年 1-9月	2017年 1-9月		2016年 通期	2017年 通期		2017年 通期	
	実績	実績	vs前年 同期	実績	今回予想	vs前年	前回予想 (8/4)	vs前回 予想
自動車	0	★ 22	+22	35	57	+21	57	-
環境	11	4	▲ 7	15	6	▲ 9	11	▲ 5
医用	22	12	▲ 9	28	17	▲ 11	17	-
半導体	71	★111	+40	96	★145	+48	130	+15
科学	1	▲ 4	▲ 5	9	5	▲ 4	5	-
合計	106	★146	+39	184	★230	+45	220	+10

## 【1-9月実績】

◆自動車  
規制強化(排ガス)と自動車メーカーの投資回復(MCT)により増収増益

◆半導体  
半導体メーカーの旺盛な設備投資が継続し増収増益

## 【通期業績予想】

◆半導体  
好調な需要環境を鑑み上方修正

◆科学  
中国・アメリカなどでの販売好調により上方修正

◆環境  
米州での販売低調により下方修正

# 2-2. 売上高・営業利益（四半期毎、実績・予想）

（単位：億円）

売上高	2016年					2017年				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q予想	通期予想
自動車	149	131	112	227	622	173	133	147	256	710
環境	41	36	40	49	167	41	38	39	49	170
医用	69	68	59	67	265	60	62	61	64	250
半導体	86	92	98	110	388	122	124	138	124	510
科学	65	58	57	76	257	58	56	62	82	260
合計	412	387	369	531	1,700	456	416	449	577	1,900

営業利益	2016年					2017年				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q予想	通期予想
自動車	11	▲ 5	▲ 4	34	35	21	0	1	34	57
環境	6	2	2	4	15	1	1	1	1	6
医用	8	7	6	5	28	4	3	3	4	17
半導体	23	21	26	25	96	34	32	43	33	145
科学	2	0	▲ 1	8	9	▲ 0	▲ 3	▲ 0	9	5
合計	51	26	28	78	184	61	35	49	83	230

## 【3Q実績・4Q予想】

- ◆自動車
  - 3Qでは、規制強化需要などにより前年より増収増益
  - 4Qも好調継続予想
- ◆半導体
  - 3Qでは、大口案件などにより売上高・営業利益ともに大幅増
  - 4Qも高水準継続予想

### 3. 為替の売上高・営業利益への影響

#### 2017年1-9月実績 為替影響額

2016年1-9月平均実績 USD:108.57円、ユーロ:121.06円

2017年1-9月平均実績 USD:111.89円、ユーロ:124.58円

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	合計	USD	ユーロ	合計	USD	ユーロ
自動車	+133	+180	+257	+68	+11	▲ 13
環境	+129	+59	+36	+18	▲ 4	+17
医用	+384	+107	+208	+39	▲ 5	▲ 5
半導体	+664	+515	+10	+553	+431	+4
科学	+361	+199	+152	+49	+17	+14
合計	+1,671	+1,060	+663	+727	+450	+16

※アジア通貨等の影響により、上記2通貨の影響合計が  
 全社での影響合計に一致していません。

為替レート2017年通期予想  
 USD:111円、ユーロ:127円  
 (4Qのみ USD:108円、ユーロ:134円)

為替感応度  
 (2017年通期予想)

1円円高による  
 売上高/営業利益の影響額

売上高

USD ▲469百万円

ユーロ ▲327百万円

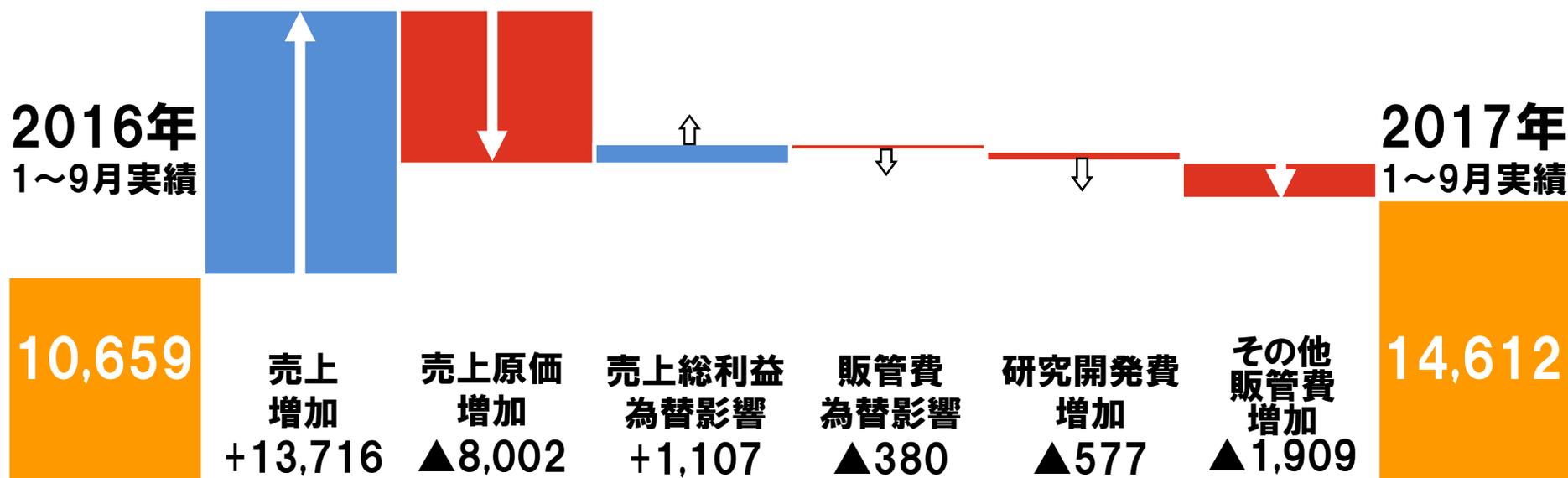
営業利益

USD ▲169百万円

ユーロ ▲28百万円

# 4. 営業利益分析(前年同期比較)

(単位:百万円)



売上増加影響 +5,714    為替影響+727    経費増加影響 ▲2,487



営業利益増加 +3,953

# 5. 受注の状況

(単位:億円)

自動車、半導体好調により、3Qでは過去最高の受注/受注残

	受 注					受 注 残		
	2016		2017			2016		2017
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	3Q末	4Q末	3Q末
自動車	186	221	173	195	222	495	489	627
環境	36	50	37	45	50	42	43	55
医用	56	66	66	62	60	35	34	39
半導体	104	118	144	127	131	50	58	76
科学	58	86	51	60	75	79	90	99
合計	442	543	473	491	540	703	715	898

# 6. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

(単位:億円)

前回予想より修正無し

	2016年	2017年通期予想			2016年 1-9月	2017年 1-9月
	通期実績	前回予想 (8/4)	今回予想	vs 前回予想		
有形固定資産	134	146	146	-	85	81
無形固定資産	3	4	4	-	2	2
設備投資額合計	137	150	150	-	87	83
減価償却費	68	72	72	-	49	56
研究開発費	129	140	140	-	94	100
(対売上高比)	7.6%	7.4%	7.3%	▲0.1p	8.0%	7.6%

# 7-1. 役員人事（2018年1月1日付）

2017年10月24日の取締役会にて、以下の役員人事が決定

氏名	2018年1月1日～	現在
堀場 厚	代表取締役会長 兼グループCEO	代表取締役会長兼社長
齊藤 壽一	代表取締役副会長 兼グループCOO	代表取締役副社長
足立 正之	代表取締役社長	専務取締役

## ◆人事異動の狙い

- グループ経営力の強化
- グループ経営体制の明確化
- 堀場製作所の更なる技術力と開発力強化

## ◆今後の役割

- 堀場：ガバナンスの強化や企業文化の浸透を通じて、グループ全体を統括
- 齊藤：グループ全体を統括し、具体的な戦略をリード
- 足立：堀場製作所の経営に注力し、ヘッドクォーターとしての機能を強化

同日開催の記者会見の様子(京都市内)



## 7-2. シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス社と 長期的なパートナー契約を締結(10月9日)

当社子会社のホリバABX社(仏)とシーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス社(米)の間で、血液検査装置におけるパートナー契約を締結

### ◆契約締結の背景

- ホリバABX社  
長年にわたり血液の分析・計測技術を蓄積
- シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス社  
検査装置、画像診断装置、治療システムなど総合的ヘルスケアを提案  
⇒両社が長期的なパートナーとなることで、体外診断に関する医療現場の様々なニーズに対応し、更なる事業拡大をめざす

新製品 Yumizen H550  
(2017年発売)

### ◆今後の対応

- シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス社が保有する先進の技術と融合し、より多くのアプリケーションへの製品展開を推進
- HORIBAからはYumizenブランドを軸に、革新的ソリューションの提供を継続



**日時:2017年12月13日(水)**

**11時00分～11時40分 / 14時00分～14時40分**

**場所:東京ビックサイト セミコンジャパン2017弊社ブース内**

**概要: 堀場エステック事業責任者による、製品、市場状況、戦略の説明**

**申込: 事前申込制とさせていただきます。**

**参加ご希望の方は、メールにてご連絡ください。**

**堀場製作所 経営管理部 IR広報・企画チーム 宮地 宛**

**[hiroyuki.miyaji@horiba.com](mailto:hiroyuki.miyaji@horiba.com)**

**セミコンジャパンウェブサイトにて事前登録をお薦めします→**



**皆様のご参加をお待ちしております！**

# Thank you

Omoshiro-okashiku  
Joy and Fun

おもしろおかしく

眞峰



감사합니다

Cảm ơn

ありがとうございました

Dziękuję

धन्यवाद

Grazie

Merci

谢谢

நன்றி

ขอบขอบคุณ

Obrigado

Σας ευχαριστούμε

شُكْرًا

Tack ska ni ha

Большое спасибо

Danke

Gracias